

学ぶ

第1週 Dig! 前編 | 第2週 Dig! 後編 | 第3週 STEAM | 第4週 小中高生の作文 | 第5週 旅いくガイド

今月のテーマ 学校の宿題 前編

何のためにやるの?

Dig! ニュースを考える

昔と今の宿題 1924年 (大正13)

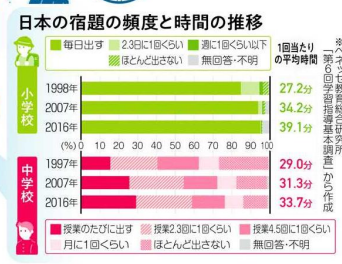
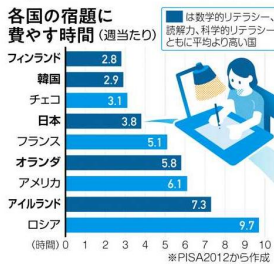


著名人の発言

藤井聡太棋聖
授業をきちんと聞いているのに、なぜ宿題をやる必要があるのか

本田圭佑選手
学校の宿題は嫌ならやらなくていいと思う

イチローさん
宿題はやりたくないけど、やるようになる訓練



「やらんでいい」訓練…著名人も発言

宿題をめぐる著名人の発言も目立つ。将棋の藤井聡太棋聖(18)は中学3年の時、「授業をきちんと聞いているのに、なぜ宿題をやる必要があるのか」と宿題を提出しない時期があった。担任と学年主任が「宿題は授業の一環で、授業を補完するから必要なこと」と説明すると、納得して提出するようになったという。サッカーの本田圭佑選手(34)は5月、ツイッターで「学校の宿題は嫌ならやらんでいいと思う。あのや

ってない奴があかんみたいな空気が辛すぎる」と投稿。1万3000件の「いいね」が付いた一方、「決め付けるのは無責任」との議論も呼んだ。元プロ野球選手のイチローさん(46)は「大人になるとやりたくないことをやらなければならない」と話している。宿題はその訓練」と話している。著名人の間でも意見が分かれる宿題。「何のため」を明確にすることが、宿題のあり方、取り組み方を考える出発点になりそうだ。

明治期から導入

「三桁の筆算とか、やらないうちから復習しておいてね」。夏休みを控えた先月十七日、名古屋市立小学校の四年生の教室で、水谷直文教師が宿題を配った。直文教師は「宿題をやらないうちから復習しておいてね」と繰り返す。直文教師は「宿題をやらないうちから復習しておいてね」と繰り返す。直文教師は「宿題をやらないうちから復習しておいてね」と繰り返す。

競争激化で増加

一方、「ネット教育融合研究所」の調査によると、小学生が宿題に費やす時間や、教員が課する量も、年々増えている。釜田准教授は「ゆとり教育が終わった教科書が厚くなった上、全国学力テストや国際学力調査も激化し、学校の順位争いが激化している。教員も課題を増やさないといけない」と危機感を抱く。

「やらんでいい」訓練

「やらんでいい」訓練。これは、宿題をやらなくてもいいというメッセージを送る訓練。これは、宿題をやらなくてもいいというメッセージを送る訓練。これは、宿題をやらなくてもいいというメッセージを送る訓練。

新型コロナウイルスの影響で、いつも違う今年の夏休み。でも、子どもたちが宿題と格闘する光景は同じかもしれません。そもそも何のための宿題なのか、考えたことはありますか? 今月の「Dig!」では、身近だけれど、嫌われ者の「宿題」の目的やあり方について、考えてみます。

(北村希)



配られた夏休みの宿題に目を通す児童ら

用語チェック

ゆとり教育 無理のない学習環境で子どもたちが自ら学び考える力の育成を目指した教育。1977年に考え方が導入され、2002年から本格実施された。総合的な学習の時間や完全週5日制を取り入れ、学習内容も削減したが、学力の低下が問題になり、08年から「脱ゆとり」へと再びかじが切られた。

中日ウェブでは、考えを深めるのに役立つ関連記事を「思考プロセスシート」をダウンロードできます。QRコードからご覧いただけます。